

令和6年度 学校運営等に関する評価書

学校名

和歌山市立加太中学校

作成日

令和 7年 3月 5日

1 教育目標

『高い知性 豊かな情操 強い意志』のある生徒の育成

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	○県到達度調査で各教科の正答率(県平均以上) ○「授業がわかる」と答える生徒の割合80%	○学校が楽しいと答える生徒の割合(90%) ○自分には良いところがあると答える生徒の割合(70%) ○いじめ解消率100%	○朝ごはんを毎日食べる生徒の割合(90%) ○運動部加入率(70%) ○定期的な避難訓練、交通安全指導	○「学校の様子がよく伝わった」と答える保護者の割合(90%) ○中学校区での地域との積極的な交流
重点目標に対する意見	○適切な目標である ○タブレットを活用するのはいいと思いますが、読書タイムの継続・充実も必要です	○適切な目標である ○少人数ですが多様な個性もあるなか、いじめ解消率100%の目標は次年度も継続してください ○授業や学校生活を通して自己肯定感を高めていければ良いと思います	○適切な目標である ○すべてにおいて生活習慣が基本です。重点目標として体力作りが大切です	○適切な目標である ○幼小中連携のメリットとデメリットの検証が必要ではないでしょうか ○漁業・観光・郷土文化関係授業として地域住民の活用を行われたい
取組状況に対する意見	○少ない生徒数で、競争相手が少ないなか、目標を達成できていて良かったです	○「いじめアンケート」だけに頼らず、生徒と向き合うことが必要だと思います ○授業や学校生活を通して、自己肯定感を高めていければ良いと思います。	○全員給食は偏りがちな成長期の栄養面、そして保護者にとっても助かると思います ○給食の量は適切でしょうか	○スポーツ祭の復活は良かったです。グラウンドの前の道を利用する地域の人が多いので賑わいになります。継続願います
取組の適切さの検証結果に対する意見	○幼小中連携のメリットを活かしていただきたいです ○小学生にとって、顔を知っている中学校の先生に教えてもらえるのは安心感につながると思います ○読書の習慣は大切だと思います	○さまざまな体験を通して豊かな心を育んでもらいたいです ○加太小から加太中への進学時の不安は軽減されてきていると思います	○「早寝・早起き・朝ごはん」運動を継続する ○学校行事等を通して体力向上を目指してほしいです ○防災・減災教育を継続してください	○学習発表会がいつも楽しみです ○ホームページで学校の様子がよくわかります。見ている人も多いです。頻繁な更新をお願いします。 ○学校全体と地域の連携を、より深めていただきたいです
改善方法に対する意見	○小学校と連携できる教科を精選していく必要があると思います ○基礎学力の定着を目指して、補習や家庭学習習慣の育成のための取組をお願いします	○早期発見・未然防止には細かな生徒・保護者の言動を見抜くことが重要になります ○そのためには教員の力量アップが必要ではないでしょうか	○部活の地域移行が進行する中、部活加入の推奨は難しくなってくるのではないのでしょうか ○個に応じた指導が必要になってくると思います	○幼小中一貫教育について3園校の教員で方向性を話し合って共有する必要があると思います

3 その他のご意見

○R7年度は少人数特認校制度を利用した入学生が多いので、地域や保護者と協力しながら「加太特有の良さ」を意識して、「加太へ来て良かった」と思ってもらえるようにしたいです。

○生徒は落ち着いて学習できていると感じました。中学校卒業後も社会で活躍できる子ども達になるように指導してほしい。

○特認制度で入学した生徒にきめ細かな指導がなされ、生徒の立ち直りに顕著な成果が上がっている。

○特認校制度により現在のところ15名を目途とされているが、市全体の生徒(宝)育成の観点から定数を増やしてもいいのではないかと。